



食育だより



令和2年度 第1号

熊の前小学校

今年度4月から熊の前小学校に赴任しました栄養教諭の友田裕子です。

今年度は「食育だより」を定期的に発行し、学校での食に関する取り組みや食生活についての情報などをお知らせしていきたいと思います。この機会にご家庭でも子どもたちと給食や食について話し合ってみてください。よろしくお願いします。

給食が始まりました！

ようやく給食が始まりました。給食費が値上げされ、これまで出てこなかった献立が出るようになったり、デザート回数が増えたりして給食内容が充実しました。しかし、休校が続いたことでなかなか食べてもらうことができず、献立を考えている立場としてはとても残念な日々でした。これからはコロナウイルス対策にも取り組みながら、安心安全な給食を楽しんでもらいたいと思います。

手洗いと正しい身じたくが基本！

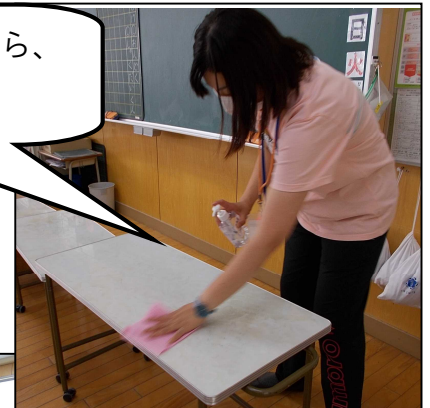
手洗いも身じたくもしっかりチェックしてから給食当番にのぞみます。

給食前は、特にしっかり手洗いをするよう指導しています。手洗いの歌を歌いながら手洗いをしている子もいます。

身じたくのポイントは、髪の毛を帽子の中に入れること、マスクは鼻と口をおおうこと、ボタンもきちんと留めることです。



配ぜん台の消毒をしてから、給食準備を始めます。



準備中は当番以外もマスクを着用して静かに待ちます。

食事中は全員前を向き、会話をせずに食べます。





1年生も頑張っています！

1年生は、給食開始前に「楽しい給食」という授業を受けました。給食ではどんな献立が出るのか、給食の準備のときや食べるときにはどんな約束があるのかなど、間違い探しをしたりクイズをしたりしながら学びました。

学んだことを生かして、正しく身じたくができている姿や一生懸命に当番に取り組む姿が見られます。また、当番でない児童も、自分の席に座り静かに待つという約束を守り頑張っています。



<授業の様子>



こんな時だからこそ！

食事マナーを見直す取り組みを行っています

友達と会話をしながら、和やかに会食することも給食時間の大切な役割の一つですが、感染拡大防止の観点から、残念ながら現在は難しい状況です。

会話をすることができないこのピンチをチャンスととらえ、一人一人が自分の食事マナーに向き合う時間にできるような取り組みを始めました。この機会に特に意識させたいと考えているのが「食器の並べ方」「食べる時の姿勢」「食器やはしの正しい持ち方」の三点です。

自分自身の毎日の食事マナーを振り返るために、低・中学年には「食事マナービンゴ」、高学年には「マナーの階級表」を渡し、取り組ませています。項目の中には上述の三点以外にも、発達段階に応じたものを加えています。毎日意識をさせること、繰り返し指導することで身に付けさせていきたいと思えます。



特別支援学級での指導「食事マナーを考えよう」

マナー階級表にチャレンジ中！
マナーの達人になれるかな？



ぜひご家庭でも「食器の並べ方」「食べる時の姿勢」「食器やはしの正しい持ち方」の三点の意識付けができるよう、声掛けをお願いします。